

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：031112501

病院施設番号：031112

臨床研修病院の名称：高岡市民病院

臨床研修病院群番号：0311125

臨床研修病院群名：高岡市民病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	高岡市民病院初期臨床研修				
2. 研修プログラムの特色	21 診療科に常勤医がおり全分野にわたって研修が可能である。 また、2次救急医療機関となっており、救急医療について十分な研修ができる。さらに、地域の病院・保健福祉施設と連携し、地域医療・保健について充実した研修を積むことができる。				
3. 臨床研修の目標の概要	プライマリ・ケア（一般的に多く遭遇する疾患の診療、二次救命処置）に必要な基本的な診察能力の習得に重点を置きつつ、将来進むべき科への一定の道筋を目指し、患者及びその家族と十分な信頼関係のもとに診療を行える能力の習得をめざす。				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	031112	高岡市民病院	24週	4週
	救急部門	031112	高岡市民病院	12週	
		030322	厚生連高岡病院		
		030318	富山県立中央病院		
	地域医療	031063	南砺市民病院	4週	一般外来 2週
		032979	医療法人社団 高陵クリニック		在宅診療 2週
					一般外来 2週
		096858	独立行政法人地域医療 機能推進機構 高岡ふしき病院		在宅診療 2週
					一般外来 2週
		050035	公立宇出津総合病院		在宅診療 2週
035123		市立輪島病院	一般外来 2週		
	在宅診療 2週				
031644	国民健康保険 飛騨市民病院	一般外来 2週			
在宅診療 2週					
外科	031112	高岡市民病院	4週	2週	

	小児科	031112	高岡市民病院	4週	2週
	産婦人科	031112	高岡市民病院	4週	
	精神科	031112	高岡市民病院	4週	
病院で 定めた 必修 科目					週
					週
					週
					週
選択 科目	全診療科	031112	高岡市民病院	48週	週
	全診療科	030328	金沢大学附属病院		週
	全診療科	030319	富山大学附属病院		週
	全診療科	030327	金沢医科大学病院		週
	保健・医療行政	032974	富山県高岡厚生センター		週
	精神科	031575	独立行政法人国立病院 機構北陸病院		週
	地域医療	050035	公立宇出津総合病院		週
	地域医療	035123	市立輪島病院		週
	地域医療	031644	飛騨市民病院		週

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 60 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。  
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門  
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 3 回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週 ※但し、4 週を上限とする  
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科  
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

- \* 必修科目の研修期間は内科 24 週、救急 12 週（4 週 麻酔科で研修可）、地域医療 4 週、  
外科 4 週、小児科 4 週、産婦人科 4 週、精神科 4 週とする。
- \* 内科系必修科目は呼吸器・循環器・腎臓・内分泌・消化器・神経内科から選択する。
- \* 救急は救急外来・集中治療室にて初期救急医療を研修する。また、希望者は協力病院の厚  
生連高岡病院または富山県立中央病院（2 年次のみ）で 4 週の院外研修を行うことができ  
る。なお、救急当直体制について、救急研修はまとまった期間とは別に月 4 回程度 2 年間  
行う。
- \* 地域医療は高岡ふしき病院（地域病院）、高陵クリニック（診療所）、南砺市民病院、公立  
宇出津総合病院、市立輪島病院、飛騨市民病院で研修する。
- \* 必修科目の外科は一般外科・胸部血管外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科から選択す  
る。

\* 選択科目は研修医の将来のキャリアにつながる多様なプログラムを作成する。

以下の科目を選択することができる。

内科、循環器科、神経内科、消化器内科、麻酔科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、精神科、胸部血管外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、病理診断科

\* 院外研修として40週の大学病院（金沢大学【消化器内科、内分泌・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、神経内科、神経科精神科、小児科、放射線科、皮膚科、漢方医学科、心臓血管外科、呼吸器外科、胃腸外科、肝胆膵・移植外科、内分泌・総合外科、乳腺科、整形外科、脊椎・脊髄外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、産科婦人科、麻酔科蘇生科、脳神経外科、核医学診療科、歯科口腔外科、検査部、リハビリテーション科、救急部、集中治療部、病理部/病理診断科、血液浄化療法部、輸血部、がん高度先進治療センター】、富山大学【内科、精神科、神経科（神経内科）、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、呼吸器内科、漢方内科、循環器内科、救急科、消化器内科、感染症内科、病理診断科、放射線診断科・放射線治療科】、金沢医科大学【消化器内科、肝胆膵内科、循環器内科・心血管カテーテル治療科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌・代謝科、血液・リウマチ膠原病科、神経内科、腫瘍内科、高齢医学科、小児科（小児循環器内科を含む）、神経精神科、皮膚科、放射線科・放射線治療科、健康管理センター、脳神経外科、心臓血管外科（小児心臓血管外科を含む）・末梢血管外科、呼吸器外科、一般・消化器外科・乳腺・内分泌外科、整形外科、形成外科、小児外科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部・甲状腺外科泌尿器科、産婦人科、麻酔科、救命救急科、消化器内視鏡科、感染症科、リハビリテーション医学科、病理診断科、総合診療センター・女性総合医療センター】）、独立行政法人国立病院機構北陸病院（精神科）、公立宇出津総合病院（地域医療）、市立輪島病院（地域医療）飛騨市民病院（地域医療）での研修が可能である。ただし、救急の院外研修も含め、40週までとする。

\* 選択しなかった科目の到達目標については、具体的スケジュール策定時に研修医と相談のうえ、他の必修科目・選択科目で到達・経験できるように配慮したスケジュールリングを行う。研修科目のローテーションスケジュールは事務局で調整する。

\* 剖検例のCPCは年間10回行っており、研修医はCPCに参加し研修を行う。

\* 保健・医療行政は高岡市民病院及び高岡厚生センターで研修を行う。

\* 各協力病院等での研修期間の上限は、下記のとおり。

富山大学附属病院 40週、金沢大学附属病院 40週、金沢医科大学病院 40週、厚生連高岡病院 4週、富山県立中央病院 4週、南砺市民病院 4週、医療法人社団高陵クリニック 4週、独立行政法人地域医療機能推進機構高岡ふしき病院 4週、公立宇出津総合病院 24週、市立輪島病院 24週、飛騨市民病院 24週、

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 031112

臨床研修病院の名称：高岡市民病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0311125

臨床研修病院群名：高岡市民病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号031112501

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
高岡市民病院 (031112)	内科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
高岡市民病院 (031112)	救急	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
高岡市民病院 (031112)	外科	1				1				1				1
高岡市民病院 (031112)	小児科		1				1				1			1
高岡市民病院 (031112)	産婦人科			1				1				1		1
高岡市民病院 (031112)	精神科				1				1				1	1
富山大学附属病院 (030319)	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
富山大学附属病院 (030319)	外科				1				1					





富山大学附属病院 (030319)	産婦人科		1					1										
富山大学附属病院 (030319)	精神科			1					1									
金沢大学附属病院 (030328)	内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	
金沢大学附属病院 (030328)	外科			1					1									
金沢大学附属病院 (030328)	小児科				1					1								
金沢大学附属病院 (030328)	産婦人科	1									1							
金沢大学附属病院 (030328)	精神科		1										1					

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。